

プラタナス



9月号

<https://ichikawa-school.ed.jp/ichikawa-sho>

7月実施 学校評価結果について

7月にご協力いただきました学校評価（保護者アンケート）について報告します。今回の結果を教職員で共有し、今後の教育活動に活かしてまいります。

- (1) 設問別回答について ○回答率：77% *前回（令和3年12月実施）77%
 *NO.1・8・10・17・19・20の設問については本校の独自項目です。これら6つの項目を除いた設問は、市川市公立学校共通項目になっています。

No.	アンケート項目	肯定的回答
確かな学力		
1	お子さんは、学校に通うことを楽しいと言っている。	90.0%
2	お子さんは、学校の授業がわかりやすいと言っている。	85.7%
3	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	64.3%
4	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	77.1%
豊かな心		
5	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。	74.8%
6	お子さんは、自分の役割に責任をもって取り組んでいる。	84.0%
7	お子さんは、誰とでもやさしく関わっている。	93.4%
8	お子さんの自己肯定感（自己有用感）が高まっていることを感じる。	73.5%
健やかな体		
9	お子さんは、進んで（外で遊ぶなど）体を動かしている。	73.5%
10	お子さんの体力（運動量）について、特に心配はない。	72.9%
11	お子さんは、自らの安全（交通事故・ケガなど）に気をつけて生活している。	87.6%
12	お子さんは、規則正しい習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	83.5%
信頼される学校		
13	学校は、目指す子供の姿や学校経営方針について、保護者に理解されるように努めている。	84.8%
14	学校は、保護者や地域の方々とともに、子供を育てる取り組みを進めている。	80.6%
15	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	83.1%
16	学校は、特色ある取り組みや教育を進めている。	67.3%
17	学校は、特別支援教育あるいは配慮を要する児童への支援に関して丁寧に取り組んでいる。	72.7%
18	学校は、子供一人一人に適切な指導や支援を行っている。	73.7%
19	おたよりやメール、学校ホームページによる情報提供は適切に行われている。	85.3%
20	学校での教育活動や対応に、一定の安心感がある。	86.7%

○確かな学力

- ・学習に主体的に取り組む態度を育むこと、家庭学習の習慣を身につけることを課題と捉えています。まず、自学力を高めるために、業間学習等で基礎・基本的な学力の定着を図ります。また、問題解決的な学習や体験的な活動等を積極的に取り入れていきます。

○豊かな心

- ・あいさつはコミュニケーションの基本と考えます。特に、朝のあいさつは、心と体を活性化するとされています。お互いに気持ちよくあいさつができるよう、習慣化に向けてこれからも継続して取り組んでいきます。
- ・自己肯定感や自己有用感を高められるよう、学級活動やクラブ・委員活動などの集団活動の中で、児童一人一人の能力や特性を生かせる機会を設けていきます。

○健やかな体

- ・コロナ禍で、運動する機会が減ったり制限されたりしています。そこで、体育の授業で、さまざまな運動がバランスよくできるよう工夫して取り組みます。また、休み時間の遊びなどを通して、運動の日常化につなげていきます。

○信頼される学校

- ・学校教育目標「夢の実現に向けて行動する子供の育成」に向け、本校の特色ある教育活動をこれまで以上に推進し、活動の様子を保護者や地域の皆さんにお伝えしていきます。
 - ①本校は、国語科の校内研究に取り組んでいます。今年度から「書く」活動に着目し、研究テーマとして「考えを明確に伝えることのできる児童の育成」を掲げ、進めています。今後、その取り組み状況も紹介していきます。
 - ②コロナの感染状況を見極めながら、体験活動・ゲストティーチャーの招へいなどを通して、子供たちの学びを広げ深めていきます。

(2) 自由記述欄より

- ・「素敵な学校です。」「コロナ禍で尽力していただき、感謝しています。」など、たくさんの温かい言葉をいただきました。これらを励みに、子供たちのために職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。
- ・今年度より登校時刻を変更しました。「人通りの多い時間帯になりよかった。」というような意見の一方、「なぜ変更したのか。」という意見もありました。変更理由は、職員による登校時の子供たちの健康観察を徹底するためです。これまでは、職員（出勤：8時15分）が揃う前に多くの子供たちが登校していました。コロナが終息しない中、子供たちが持参した健康観察カードを元に、一人一人の健康状況の確認をしっかりと行う必要があります。子供たちの健康及び安全、そして教育活動の維持・継続のため、ご理解いただきますようお願いいたします。
- ・コロナ対策の更なる徹底が求められています。併せて、熱中症の危険性を鑑み、屋外や運動時など「マスク着用の必要がない場面」についても継続して指導してまいります。ご家庭でもマスクの着脱について声かけをお願いします。
- ・教室の温度環境について、「暑すぎる」「空調設備を改善してほしい」というご意見を多数いただきました。夏休み中、各教室のエアコンを点検・整備しました。今後も状況を確認し、必要があれば市教委に更なる改善要望を伝えます。また、室温が上がらないよう換気方法を工夫するなどして、子供たちが学習しやすい環境を整えていきます。
- ・コロナ禍の中、ICT機器の効果的活用を望む意見がありました。これまで発達段階等に応じて、タブレットの活用（1年生除く）を進めてきましたが、一部「回線がつながりにくい」などの状況が生じたことがありました。こうした課題を克服し、学級閉鎖時などにおいてもタブレットを効果的に活用できるよう、準備を進めていきます。

※ここで紹介できなかったご意見につきましては、それらをまとめた文書を保護者メールにて送らせていただきます。